

スコークー・ロッジ滞在型ハイキング

ツアー行程表						
日程	時間	行程	朝	昼	夕	
Day 0		オリエンテーション（キャンモア）				
	午後	<p>ヤムナスカ・オフィスにご集合ください。（待ち合わせ時間などの詳細はツアー出発2週間前の最終案内でお知らせいたします）メンバーの顔合わせ、行程の説明、装備の確認をいたします（所要時間約1時間）。</p> <p style="text-align: right;">【宿泊地】含まれておりません</p>	X	X	X	
Day 1		ヤムナスカ・オフィス ⇒ 登山口（レイクルーズスキー場） ⇒ スコークー・ロッジ				
	午前	<p>ヤムナスカ・オフィスで担当ガイドと待ち合わせ。装備などの最終確認をした後、専用車で登山口へ向かいます。そして更にロッジ滞在者専用の車両に乗り、一気に森林限界付近からハイキングがスタートします。</p> <p>スコークー・ロッジに通じる谷は、3000m 近い山々に囲まれているので、更に奥地へ入り込むことを実感しながらロッジを目指していきます。2つ目の峠を越えるとロッジまでは間もなくです。（所要時間約6時間）</p>	X	X	○	
	夕方	<p>ロッジ到着後、ロッジ施設をご案内いたします。その後、滞在者にふるまわれるアフタヌーンティーをお楽しみください。リビングルームで他のハイカーとの語り合いながら、夕食までゆっくりおくつろぎください。</p> <p style="text-align: right;">（歩行距離約12Km 標高差↑500m）</p> <p style="text-align: right;">【宿泊地】スコークー・ロッジ泊</p>				
Day 2		スコークー・ロッジ ⇄ 日帰りハイキング			○	○

	午前	<p>ロッジを起点とした終日の日帰りハイキングを楽しみます。周辺にはいくつかハイキング・コースがありますが、皆さまと相談して一番適したコースをご案内致します。</p> <p>*マーリン・レイク：</p> <p>スコークー周辺で最大級の湖「マーリン・レイク」へ訪れます。そして更に奥にも素晴らしいポイントがあり、状況によってガイドの知るシークレットポイントにもご案内いたします。トレイルの途中で見える標高 2910m の垂直の壁 [Wall of Jericho] も必見です。</p> <p>(歩行距離約 6Km 標高差 ↑ 150m)</p> <p>*スコークー・マウンテン：</p> <p>スコークー周辺で人気のある登頂コース。頂上からは 360° の大パノラマをご覧いただけます。標高 2700m から見るスコークーバレーの雄大さに驚かれることでしょう。</p> <p>(歩行距離約 5Km 標高差 ↑ 600m)</p> <p>【宿泊地】スコークー・ロッジ泊</p>			
Day 3	<p>午前</p> <p>午後</p> <p>夕方</p>	<p style="text-align: center;">スコークー・ロッジ ⇒ 登山口 (レイクルイーズスキー場) ⇒ ヤムナスカ・オフィス</p> <p>今日は下山日となります。名残惜しさを感じながらスコークー・ロッジを後にします。途中まで下山ルートを変えて歩くことができることもツアーの魅力のひとつです。</p> <p>最後の 4km の林道は、往路で利用した専用バスに乗ってゴールとなります。</p> <p>レイクルイーズスキー場 (登山口) に到着後、ヤムナスカ・オフィスへ移動してツアーは終了となります。</p> <p>(歩行距離約 12Km 標高差 ↓ 500m)</p>	○	○	X



行程の変更について

※天候やトレイルコンディションによって行程が変更されることがございます。

宿泊地について

スコークイー・ロッジは、本館、ゲストキャビンからなります。人数に応じて本館のお部屋、キャビンを手配いたします。

ツアー前後の宿泊（ホテル）は含まれておりません。別途手配可能ですのでお気軽にお問い合わせください。

お食事について

食事は1日目の夕食から3日目の昼食まで含まれています。食事は専属のシェフが作るオープン料理などは大変好評をいただいています。

アレルギーのある方は必ず事前にお知らせください。